



富大教職組 第74回定期大会開催

活動報告と方針を全会一致で採択

8月2日（水）午後6時15分より、2023年度富山大学教職員組合第74回定期大会が開催されました（今年もオンラインでの定期大会です）。

資格確認で、代議員17名、出席者12名+書面議決1（定足数9名）が確認され、大会が成立した旨の開会宣言が行われました。

その後、議長団の選出が行われ、人文・理分会の吉野惇郎氏、人発分会の近藤龍彰氏が選出されました。

また、書記には、人文・理分会の唐原一郎氏武田昭文氏が任命されました。

開会宣言があり、秋月有紀中央執行委員長から挨拶がありました。

議事1：2022年度活動経過報告（秋月委員長）

議案書の要点について省略しつつ説明（〈1〉この1年間の取り組み、新年俸制・任期制、業績評価、教職員の給与・手当、入試業務、連絡会の活用、過半数代表者選出の取り組み、組合規約、選挙規定の見直し）

補足（大野副委員長）〈2〉取り組みの到達点と課題6～13頁

1. 教職員の生活と権利を守り、労働条件を改

善する取り組み

1 学長との懇談会 2 共同教員養成課程の問題 3 新年俸制と任期制について 4 教員の業績評価に関する問題 5 教員の授業負担増の問題 6 学長選考の在り方の問題)

補足（島田執行委員）13～19頁「就業規則・労使協定・労働協約の締結」について要点の説明。

(1)就業規則の改定について

「国家公務員給与法改正への対応」「定年年齢が60歳の職種における定年引上げに伴う規則の一部改正」

2)労使協定

1時間外労働及び休日労働に関する労使協定書、
2 専門業務型裁量労働制に関する労使協定書、
3 フレックスタイム制に関する労使協定書 に加え、昨年度新たに

4 出生時育児休業期間中の就業に関する労使協定書 さらに以下の協定が前項と同様の規定により自動的に更新延長された。

5 年次有給休暇の時間単位の使用に関する労使協定書

6 賃金口座振込に関する労使協定書、

7 賃金控除に関する労使協定書、

8 一斉休暇の適用除外に関する労使協定書

3) 労働協約に関して、法人側に締結の意思がなく未締結の状態が続いている。))

活動報告 質疑応答

【質疑討論】

・議案書6頁(7)組合理約・選挙規定の見直しとは、どのような内容か？

(回答) 組合員減少に対応した負担軽減のための見直しであり、現在作業中。まだ方向性が伝えられる段階ではない。

・今回の中央執行役員選挙において、周知手続きに瑕疵はなかったか？

(回答) 一部の分会で公示の遅れがあった。この質問については、新役員の選出のところで討論したい。

・人間発達科学部において就業規則違反をめぐる争いがあり、そのことを組合に伝えたが、組合ではこの問題がどのように議論され、どのように現執行部に引き継がれたか？

(回答) 問題は現執行部に伝えられている。本ケースが就業規則違反に当たるかどうか判断が難しく、継続審議中である。

第1号議案採決 (賛成11+書面議決1 反対0 保留0) → 賛成多数により採択。

議事2 : 2022年度会計決算報告 (入江書記長) 議案書32頁。

前年度と異なる個所について要点の説明。
会計監査報告 (上保) 問題なしと報告。

【質疑応答】

コロナ禍での支出が減る中での減少は、組合員数の低下に伴う変動か。

(回答) 長期トレンドにかんしては今わからないが、その危惧はある。

第2号議案採決 (賛成 : 11+書面議決1 反対 : 0 保留 : 0) → 賛成多数により採択。

議事3 2023年度活動方針案 (秋月委員長、大野副委員長、藤田副委員長) 議案書26頁以降。

<情勢と課題> (秋月委員長)

< I . 生活と権利、労働条件の改善 > (大野副

委員長)

< II ~ IV . 各種取り組み > (藤田副委員長)

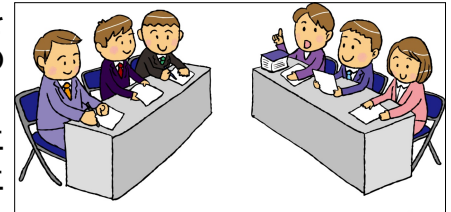
活動方針案 質疑応答

・任期制と新年俸制を導入したことで何か良い結果は出ているのか？

(回答) 団体交渉で組合は両制度の導入による弊害を指摘しているが、当局はあくまで客観的に両者の因果関係を検証することを求めている。あるいはまた、導入後まもないので判断材料が少ないなどとして検証を先延ばし

にしている。なお、任期制・新年俸制をめぐる救済申立ての和解条項に基づき、当局は毎年3月末に任期制・新年俸制に関わる一定のデータ

を公開しているの、組合でもこれらの分析を行って検証していく必要がある。



方針案 採決 (反対 : 0 保留 : 0 賛成 : 11+ 書面議決1) → 賛成多数により可決。

議事4 : 2023年度予算案 (入江書記長) 議案書43頁。

質疑応答 翌年度繰越金がかかなり減っているという理解で良いか。

(回答) 書記が再雇用で次はパートになる。コロナ明けで旅費を多くし、救援資金を増やした。繰越金は減っている。次年度も同じように減る。組合員を増やすしかない。

予算案 採決 (反対0 保留0 賛成11+書面議決1) → 賛成多数により可決。

議事5 : 2023年度役員の紹介、投票の結果 拍手で承認。



新役員、一言ずつ挨拶。

閉会宣言（和田執行委員）

2023年度役員の皆さんです

委員長	入江 幸二	人文・理分会
副委員長	大野 圭介	人文・理分会
副委員長	藤田公仁子	本部分会
書記長	唐原 一郎	人文・理分会
書記次長	秋月 有紀	人間発達分会
書記次長	吉井 千周	本部分会
執行委員	島田 亙	人文・理分会
執行委員	武田 昭文	人文・理分会
執行委員	和田 充希	人間発達分会
会計監査	榎本 勝成	人文・理分会
会計監査	上保 敏	人文・理分会



1年間よろしく申し上げます

当面の予定

9月9.10日 全大教教研集会（2名参加予定）

9月10日（日）富山県母親大会（2名参加予定）

9月21日（木）昼休み 規約改正検討委員会

10月13日（金）10：00～11：00 学長との懇談会

10月27日（金）18：00～ 県国公定期大会

職場の環境を良くしませんか。

**みなさんの「声」がたくさん集まると、労働条件等を改善する
大きな力になります。ぜひ、教職員組合にご加入ください。
非常勤職員の方も加入できます。**

